令和6年1月15日から16日の
新千歳空港の大雪に関する気象速報

１　気象の状況

２　地上天気図、気象衛星、レーダー画像

３　雪の状況

４　飛行場警報等の発表状況

令和6年1月16日

新千歳航空測候所

注）この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので後日内容の一部訂正や追加をする場合があります。

※気象速報は新千歳航空測候所のホームページから閲覧することができます。
（https://www.data.jma.go.jp/newchitose-airport/index.html）

１　気象の状況と運航への影響

（時刻はすべて日本標準時）

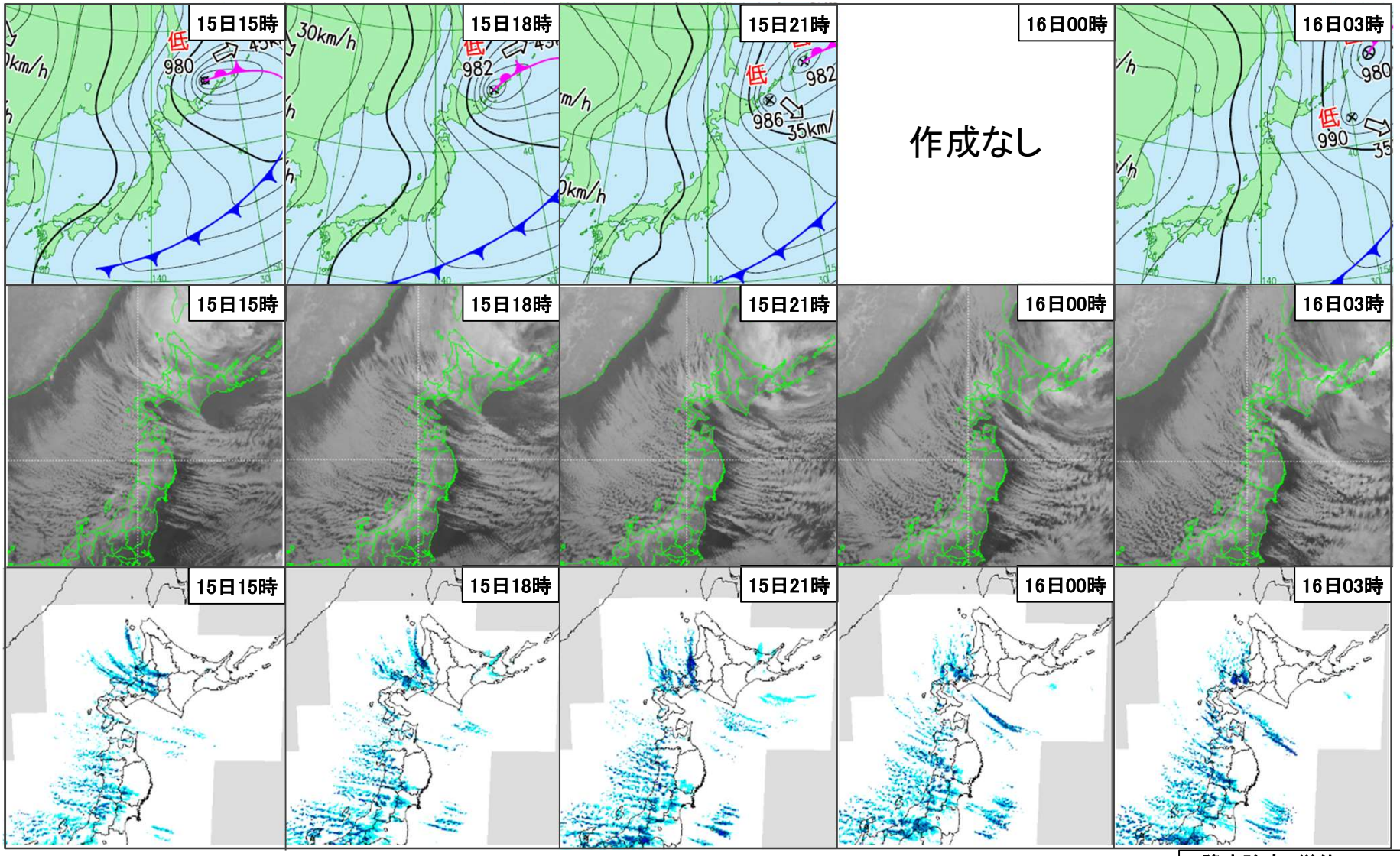
　北西風系の冬型の気圧配置の影響で日本海側を中心に雪が降った。

　新千歳空港では、15日夕方から16日未明にかけて、石狩湾から断続的に強い雪雲が流入し、15日16時から22時の6時間に16cmの降雪を観測した。

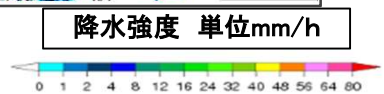
　北海道エアポート株式会社によると、新千歳空港では、この雪の影響により15日夕方から夜までに83便が欠航した。

２　地上天気図、気象衛星、レーダー画像

1月15日15時～16日03時の状況（時刻はすべて日本標準時）

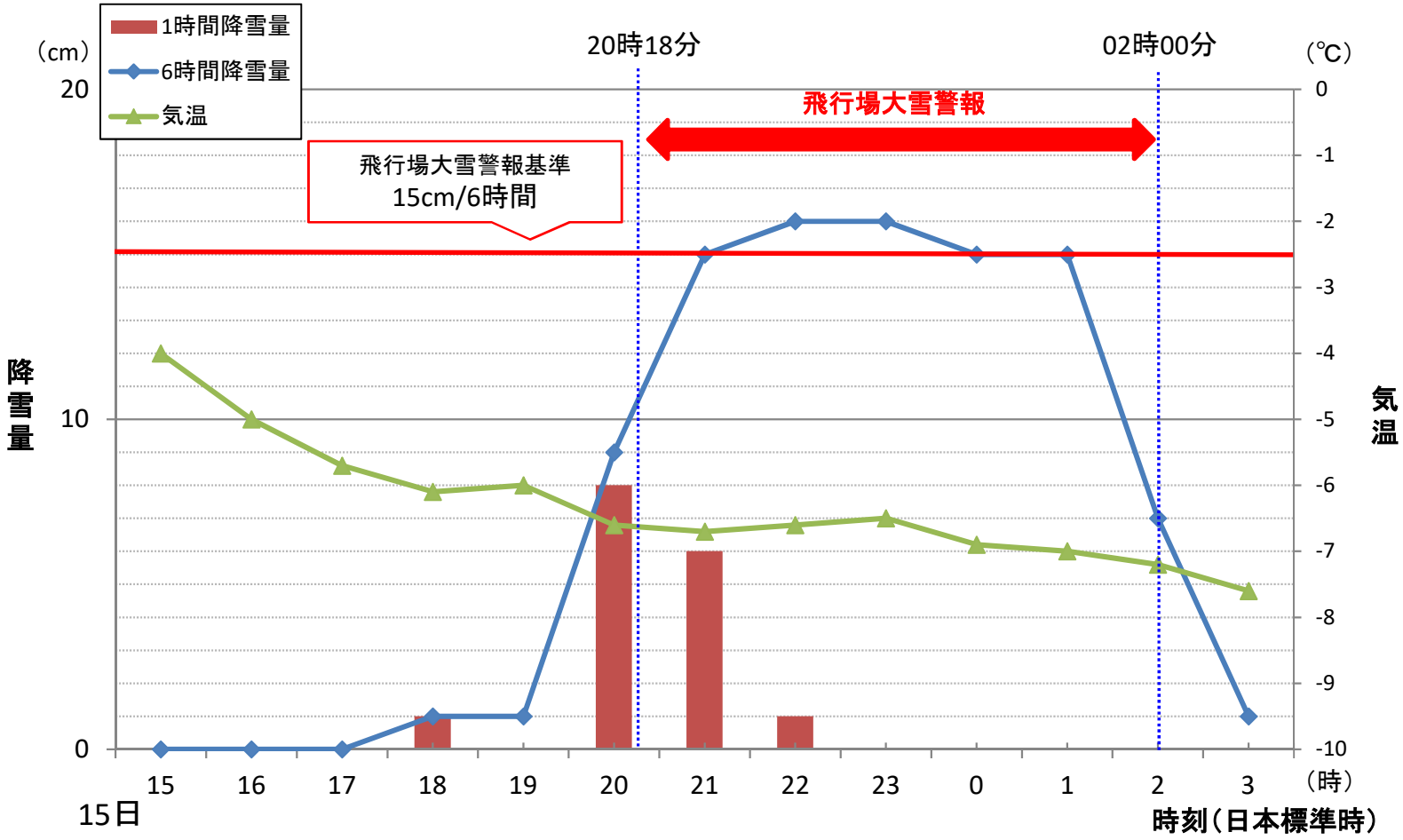


上段：地上天気図、中段：気象衛星赤外画像、下段：レーダー降水強度画像



3　雪の状況

1月15日15時から16日03時の
新千歳空港における降雪量と気温経過



4　飛行場警報等の発表状況

【新千歳空港】

発表日	発表時刻（日本標準時）	情報の種類
1月15日	14時39分	ウィンドシアー/大雪に関する飛行場気象情報　第2号
	20時18分	**飛行場大雪警報　発表　第1号**
1月16日	02時00分	**飛行場大雪警報　解除　第2号**